

# 水戸市議会報

令和2年

6月定例会

No.232

2020年8月1日号

## 緊急コロナ対策・支援 6.7億円の補正予算可決

- 可決した議案 ..... 3
- 代表質問 ..... 4～6
- 一般質問 ..... 7～10
- 第1回臨時会の概要 ..... 10
- 常任委員会報告 ..... 11



水戸名産「わらつと納豆」の製造現場。新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策(第2弾)として、納豆製造事業者や観光関連事業者への支援策、市民生活の安定化に向けた取組等に係る費用が補正措置されました。(支援策はQRコードを参照)



## 定例会あらし

### 会期

6月8日から23日までの16日間

### 議員質問

- ・代表質問6名
- ・(4~6ページ参照)
- ・一般質問15名
- ・(7~10ページ参照)

### 委員会付託議案審査

- (1) 各常任委員会における市長提出議案の審査
- (2) 各常任委員会の委員長による委員会審査の経過並びに結果の報告  
(11ページ参照)
- (3) 討論 反対1名
- (4) 採決の結果、いずれも原案のとおり可決、承認

### 人事案件

- ・市長追加提出の人事案件28件をいずれも同意  
(3ページ参照)

### 意見書

- ・議員提出の意見書1件を可決  
(3ページ参照)

### 請願・陳情

- (1) 建設企業委員長による請願審査結果の報告
- (2) 令和2年請願第2号を採択  
(3ページ参照)
- (3) 請願・陳情の閉会中継続審査を承認

### 閉会中所管事務調査

- ・各常任委員会等からの閉会中所管事務調査を承認



本会議の様子

## 永年勤続議員

### 表彰及び感謝状

全国及び茨城県の市議会議長会から、8名の議員が永年勤続議員として表彰されました。  
また、全国市議会議長会理事の職を務めたことに対し、議長に感謝状が贈られました。

### 《表彰》

全国・茨城県市議会議長会  
議員在職40年以上  
福島辰三

全国・茨城県市議会議長会  
議員在職25年以上  
袴塚孝雄

渡辺政明  
内藤丈男

茨城県市議会議長会  
議員在職8年以上  
小川勝夫

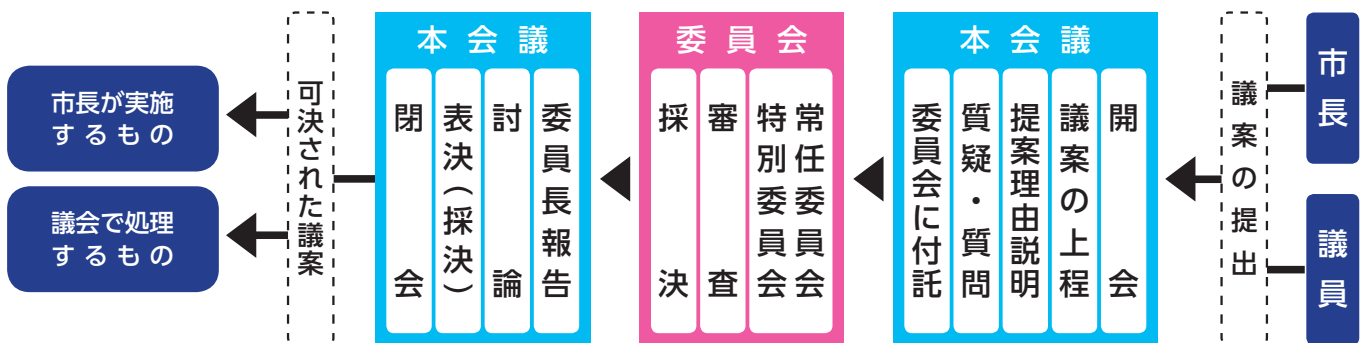
鈴木宣子  
大津亮一  
小泉康二

### 《感謝状》

全国市議会議長会理事  
安藏 栄



## 議案審査の流れ



## 可決した議案

市長提出議案	2件
令和2年度補正予算	7件
条例の改正	34件
その他	43件
計	86件

今定例会で可決した議案から主なものを紹介します。

### 市税条例の一部改正

地方税法等の改正に伴い、たばこ税の税率の引き上げ等を行うほか、新型コロナウイルス感染症対策として、イベントの中止等をした事業者に対する払い戻し請求権を放棄した場合、個人市民税の寄附金控除を適用する特例措置などを定めるもの

### 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

省令で定める基準の改正に伴い、家庭的保育事業者等に係る連携施設の確保要件及び職員の配置基準の緩和等を行うもの

### 土地の取得

市道酒門358号線用地を取得するもの

### 工事請負契約の締結

都第1号元吉田町都市下水路新設工事について、契約金額及び契約の相手方を決定したもの

### 工事請負契約の変更

水戸城二の丸角櫓<sup>すまね</sup>復元及び土塀整備工事について、契約金額を変更するもの

### 令和2年度一般会計補正予算

#### ◆補正総額

8億5942万8000円増

#### 主な事業等

- ・指定避難所の衛生確保緊急対策
- ・離職者等のための住宅確保緊急対策
- ・ひとり親世帯の緊急支援
- ・公的病院等に対する医療提供体制維持緊急支援
- ・市保健所の検査体制強化
- ・理容所、美容所、施術所の緊急支援
- ・事業継続緊急支援(第2次)
- ・経済振興・子育て支援プレミアム商品券発行事業
- ・観光関連事業者、貸切バス事業者、水戸銘品(わらつと納豆・地酒)等の緊急支援
- ・学力向上緊急対策

- ・特別支援教育緊急対策
- ・子どもたちの心のケア緊急対策
- ・プロスポーツチームへの緊急支援
- ・市長期末手当(6月)の全額削減
- ・各種イベント経費の減額

### 人事

(敬称略)

水戸市固定資産評価審査委員会委員

加藤 尚 弘(再任)

水戸市固定資産評価員

白田 敏 範(選任)

水戸市職員懲戒審査委員会委員

荒井 宰(選任)

人権擁護委員候補者

藤田 秀 子(再推薦)

水戸市農業委員会委員

浅井 紘一 雨谷 克己

飯島 清光 市村 正司

今関 征一 江橋 健男

大圖 金雄 軍地 美代

笹沼 恭一 関 成一

高安 幸一 外岡 健寿

深谷 泉 皆川 晃

皆川 重文 吉澤 勇

渡邊 隆文 (再任)

安藏 久男 小島 雄一

園部 優 高橋 基

立原 清子 一木 克昭

伊藤 明美 (任 命)

## 可決した意見書

今定例会では、議員提出議案として、次の意見書を可決しました。

### 地域の実情を踏まえた地域医療構想の推進を求める意見書

## 請願の結果

### ○採 択

令和2年請願第2号 都市計画道路3・4・8号線の関連整備に関する請願

願意に沿うよう努力されたいとの意見を付して市長に送付し、その処理の経過及び結果の報告を請求すべきものと審査決定した。

### ○不採択(令和2年第1回臨時会)

令和2年請願第1号 最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める請願

願意に沿いがたく不採択とした。

新生水改改革水戸



台風第19号被害を踏まえた

那珂川の水害対策は

Q (1) 国交省は、那珂川の河道掘削や堤防外側地区での遊水貯留機能等の整備を計画し、周辺自治体の同意も得ていると聞いた。台風第19号で被害を受けた水戸北スマートIC付近は、支川も含め一体的に整備すべきと考えるがどうか。(2) コロナ禍での3密を考慮した避難所運営について、どのような対策に取り組んでいるのか伺いたい。

A (1) 那珂川緊急治水対策プロジェクトにおいて、支川と一体となったハード対策を基本方針に位置付けている。地域の方々と合意形成を図りながら、早期の整備進捗に全力で取り組む。(2) 感染のおそれがある状況下での避難所運営に関する指針を策定した。可能な限り多くの避難所を設置し、体調に応じて避難施設を振り分けることなどを位置付けた。市民が安心して避難できる環境を整えていく。

大型店出店に伴う交通渋滞や  
通学路安全確保への見解は

Q 常磐小の北側交差点は片側1車線の市道の交差点であり、以前から付近の渋滞解消や児童の安全確保

が課題となっていた。(1) 昨年、この交差点付近に※1大店立地法に基づく大型食料品店が開店したが、大店立地法の届出に対する審査の際にこのような課題は協議事項にならないのか。(2) 当該交差点の拡幅に向け、店舗用地の一部提供等の同意を得られないか。(3) 今後も大型店出店に伴い同様の課題が予想されるが、市の見解を伺いたい。

A (1) 県からの意見照会において、地域の実情を考慮しながら対応策について設置者と協議を行い、県に意見書を提出している。(2) 地元と連携を図り、早期改修に向けて取り組んでいる。(3) 事前協議時に速やかに庁内で情報共有し、用地確保の必要性が高い場合は早い段階で事業者に協力を求めていく。



常磐小北側の交差点付近

その他の質問

- 新型コロナ対策の成果や今後の取組は
- 地域経済の回復へのビジョンは
- 学校の1人1台端末の整備と活用の見解は
- ICT社会を見据え子どもたちの環境整備を
- 循環型社会の実現に向けた取組を

公明党水戸市議会



新型コロナウイルス感染症対策の  
各支援施策の執行状況と今後は

Q 国や県の支援策に加え、市の独自支援策として、5月の臨時会で路線バス運行支援や事業継続支援等の補正予算を成立させたが、各支援策の周知が市民や事業者に行き届いていないとの声もある。そこで、特別定額給付金の給付状況と各支援施策の執行状況を伺いたい。また、手続きに不安のある高齢者や事業者に対し、支援が行き届くよう丁寧な対応が必要だが、今回の緊急対策第2弾も含め、今後の対応について、見解を伺いたい。

A 特別定額給付金の給付率は、6月19日に65%に達する見込みである。民生委員の協力を得て、高齢者単独世帯に申請手続きの支援を行っている。外出自粛の影響を大きく受けている観光関連事業者を手厚く支援するほか、地域経済の回復に弾みをつけるため、プレミアム商品券発行等の取組を進める。

保護者負担の軽減と  
GIGAスクール構想の早期導入を

Q (1) 市では準要保護世帯に対し、給食費を補助するとしているが、今回のコロナ禍による全保護者世帯

の経済的負担を軽減する上でも、全ての児童生徒の給食費免除を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。(2) 国が進める※2 GIGAスクール構想によるオンライン授業が確立されれば、休校等になった場合でも子どもたちの学ぶ機会が保証される。そこで、市としても早期に1人1台タブレット端末を導入し、通信環境を整備すべきと考えるが、見解を伺いたい。

A (1) 議員提案は様々な面で負担増に直面している保護者の支援につながる有効な施策であり、早急に具休案を決定する。(2) 本年度中に1人1台タブレット端末整備の補正措置を講じる。授業等で日常的に活用するとともに、休業時には持ち帰って活用できる運用としたい。



タブレット端末を活用した学習環境

その他の質問

- 新型コロナウィルス感染症について
- ・ 令和元年台風第19号の復旧工事への影響は
- ・ 災害避難所における感染防止対策は
- ・ 医療検査体制の更なる強化に向けた取組は
- ・ 早期の健診再開とフレイル健診の実施を

※1 大店立地法…大規模小売店舗立地法の略。大規模小売店舗の設置者が配慮すべき事項として大規模小売店舗の立地に伴う交通渋滞、騒音、廃棄物等に関する事項等を定めている。設置者は店舗所在地の都道府県に届け出なくてはならない。

魁, 水戸

藤子  
後通

## 新型コロナウイルス感染症時の 段階的な学校休業の対応を

**Q** 新型コロナウイルス感染症の影響で約3か月間学校が休業した。これ以上子どもの学びを止めてはならない。日本小児科学会は、小児感染者の割合が少ないこと、現段階で学校での集団感染の可能性が低いこと、子どもの心身の健康を脅かすこと等から、学校閉鎖は必ずしも適切な対応ではないと提言している。今後、学校で感染者が確認された場合、すぐに学校閉鎖するのではなく、段階的に閉鎖すべきと考えるが、見解を伺いたい。

**A** 1日3時間、週3日程度の勤務を基本に、アクティブシニア(元気な高齢者)の活躍を中心とする介護助手の養成を考えている。介護助手の導入により介護に携わる全ての人がウインウインの関係を築き、地域全体によりよい大きなインパクトを与えると期待している。市民協働事業として介護助手養成事業を実施することとしており、特に介護助手養成の研修会開催や、その後の就労支援等、民間ノウハウを活用し推進していく。

**A** 感染者を確認した場合、その活動範囲を消毒し、濃厚接触者が特定されるまで学校の全部または一部を臨時休業する。その後、各状況を踏まえ、感染リスクを低減しつつ、学校教育活動の継続に配慮し、臨時休業期間や学校・学年・学級閉鎖の段階的な休業範囲について、関係機関と相談し、決定する。

## 介護士が活躍するための

### 介護助手導入等の考えは

**Q** ※3 2040年問題に向けた対応として、介護士が今後さらに必要となる。介護はやりがいがあるが肉体的、精神的に多忙な仕事のため、介護助手が機能することで、介護士は利用者の生活支援という本来の業務に集中できると考える。そこで、介護助手の育成や対象等について、見解を伺いたい。

**A** 1日3時間、週3日程度の勤務を基本に、アクティブシニア(元気な高齢者)の活躍を中心とする介護助手の養成を考えている。介護助手の導入により介護に携わる全ての人

**A** 1日3時間、週3日程度の勤務を基本に、アクティブシニア(元気な高齢者)の活躍を中心とする介護助手の養成を考えている。介護助手の導入により介護に携わる全ての人



市内老人ホームでの介護風景

**その他の質問**  
○ 新型コロナウイルスの市中感染に備えた体制は  
○ 子宮頸がん予防ワクチンの今後の周知は  
○ 地域性や学校長の裁量を生かした学校運営を  
○ GIGAスクール構想、ICT教育の取組は  
○ 民生委員の役割と民生委員との連携強化は

県都市民クラブ

須田  
浩和

## 生活衛生同業組合の

### 機運上昇に向けた取組は

**Q** 今定例会で新型コロナウイルス感染症に係る支援策が提案された。生活衛生同業組合のうち理容業及び美容業においては、これを機に、組合への加入を促進し、業界全体で感染症予防に取り組む機運を上昇させていくべきと考える。中核市移行により市保健所を開設したことから、業界全体の機運上昇に向け、市が率先して取組を進めるべきと考えるが、方策を伺いたい。

**A** 理容業や美容業での感染症対策は、組合が主となり業界全体として対応してもらう必要性がある。そのため、組合と連携し、保健所による組合員への研修を開催するほか、組合加入のメリットを記載した資料を配布するなど、組合加入を促進する。さらに、業界全体で感染拡大防止に取り組み、今後も組合が公衆衛生向上の核となるよう、組合組織への支援に努める。

## 部活動の

### 大会等の開催に向けた支援は

**Q** 新型コロナウイルス感染症の影響により、中学校部活動の大会等が中止になったと聞いた。3年生の

多くは受験を控えており、部活動の節目をきちんとつくり、勉強に取り組み環境を整えてあげるべきと考える。そこで、各部活動における大会開催等に向けた支援や、開催しない場合の思い出づくりについて、市の見解を伺いたい。

**A** 運動部活動については、3年生が出場できる代替大会等の実施を県中学校体育連盟等が検討中である。総体についても市中学校体育連盟役員等が代替大会の7月下旬開催を検討している。吹奏楽等の文化部活動は、市が水戸芸術館等と演奏会開催に向け協議を進めている。今後も、関係団体や水戸芸術館等と連携し、状況を見極め、感染症対策等を講じた上で、思い出深い大会等となるよう支援する。



昨年の青少年コンサート

**その他の質問**  
○ 国の第2次補正予算に対する市の対応は  
○ にぎわいのあるまちを取り戻す施策は  
○ インバウンド受け入れのための環境の整備は  
○ TX、鹿島臨海鉄道延伸と観光対流性強化を  
○ 茨城空港と本市との交通網整備を

## 日本共産党水戸市議団

庭男  
中次

### 生活保護申請者及び受給者に 寄り添った対応を

寄り添った対応を

**Q** 新型コロナウイルスの感染拡大で、本市の4月の生活保護の申請は前年比1.5倍に増えた。(1)国の通知で、資産調査等に時間をかけず、速やかに保護を決定することとされたが、市の対応は。(2)被保護世帯における通院や通勤等のための自動車保有は認めるべきと考えるがどうか。(3)ケースワーカーの増員や経験豊富な職員による申請者への丁寧な対応を求めるがどうか。(4)市が被保護世帯に送付した特別定額給付金のお知らせは、収入申告の取り扱いなど、国の方針と異なるため撤回すべきでは。

**A** (1)申請手続きに関する助言を丁寧に、速やかな保護の決定に努めている。(2)国の動向を注視し柔軟かつ適正に対応する。(3)今後の被保護世帯数の増減に鑑み、適正な配置に努める。(4)国の通知に基づき取り扱いは併せて周知した。

### 新型コロナウイルスに係る 各種支援策の充実を

各種支援策の充実を

**Q** 新型コロナウイルスによる市民生活への影響は深刻であり、充実した対策が必要である。(1)特別定額

給付金の一刻も早い給付が求められるが、現状の給付率は。(2)持続化給付金は電子申請のみで高齢者には困難であるが、市の対策は。(3)事業継続緊急支援金の申請については、市民要望を踏まえ改善してはどうか。(4)緊急小口資金や住居確保給付金の申請が急増しているため、相談体制の強化を求めるがどうか。(5)水道料金の値上げによる負担は、コロナ禍の市民には大変重い。減額すべきだがどうか。

**A** (1)6月12日現在で全体の22.3%に支給済み。(2)相談員による申請支援等に取り組む。(3)申請様式の簡略化を図るなど申請者の負担軽減に努める。(4)現行の体制を継続し、迅速かつ丁寧な対応に努める。(5)減免の実施は慎重に判断する。



緊急小口資金貸付窓口(市役所2階)

#### その他の質問

- 生活困難に陥った世帯の市税は猶予でなく減免を
- 原発再稼働の是非を問う県民投票条例への見解は
- 原発再稼働に関する市民アンケートの実施時期は
- 日本原電の防潮堤建設工事は中止すべきとの表明を
- 新市民会館建設は中止し、コロナ対策に予算執行を

## 民主・社民フォーラム

引健  
綿

### コロナ禍における財政状況と 今後の見通しは

今後の見通しは

**Q** 新型コロナウイルス感染症の影響による経済の停滞により、本市においても今後の大幅な税収減は避けられない。財政のやり繰りと政策実行との両立を図らなければならず、大変難しい選択を迫られるものと考ええる。そこで、市債発行見込みと財政調整基金の活用について、それぞれ見解を伺いたい。

**A** 歳入不足を理由とした市債発行は原則認められておらず、基金の活用が一般的である。財政調整基金については、これまで計画的に活用してきたが、昨年の台風第19号被害への対応により、残高見込みは約10億円となった。みと財政安心ビジョンに基づき、着実な積み立てを行い、残高の確保に努めていく。また、基金の活用は可能な限り慎重であるべきと考えており、市独自の緊急対策には国の地方創生臨時交付金等に対応する。

### ごみの回収回数増加と 収集車両の増車を

収集車両の増車を

**Q** 4月から新清掃工場が本格的に稼働し、新たなごみの分別が始まった。しかし、収集時間に遅れが生

じており、収集車両台数や収集体制などが適正なのか疑問視されている。市民からは、「回収回数が少なすぎる」、「資源物の分別をする」と次の収集日までの保管が大変などの声を聞いた。これらの意見を踏まえ、エリアごとの実績を考慮に入れた上で、回収回数増加、あるいは収集車両の増車を図るべきと考えるが見解を伺いたい。

**A** 早急な対応として、燃えるごみの収集において、6月から収集車両を2台増車し、収集時間の短縮に努めている。来年度以降については、収集車両の増車による回収回数増加に向けた検討を始めたところである。また、収集区域の割りや収集ルートを再検証するなど、適切な対応を図る。



新清掃工場「えこみっと」

#### その他の質問

- 水道料金の減免実施に対する見解は
- サーマルカメラの導入、活用を
- 感染症対策における医療関係団体との協議状況は
- 本市への「地域外来・検査センター」の設置は
- 教育委員会の施策実施の判断と現場への伝達方法は

※3 2040年問題…2040年に日本の高齢者人口(65歳以上)はピークを迎え約4,000万人に達すると推定されており、生産力の低下、消費の落ち込み、医療や介護、年金等の社会保障制度の持続可能性の低下等、様々な課題が指摘されている。

**災害対応時に  
多様なセクシュアリティへの対応を**

なまがり  
滑川  
友理

**Q** 昨年県では、いばらき同性パートナーシップ宣誓制度が施行され、同性間でも公営住宅への入居が可能となっている。同様に災害時の避難所や仮設住宅の入居も可能とすべきと考える。また、多様なセクシュアリティへの配慮として、ユニバーサルトイレの設置や入浴時に個別利用できる時間設定等が必要と考える。また、災害時でも継続してホルモン治療が行えることも重要である。相談窓口の周知や強化とあわせ、見解を伺いたい。

**A** 性的マイノリティのかたへの配慮も非常に大切である。避難所運営マニュアルを改定し、きめ細かな対応を図る。一人ずつの入浴時間についても環境を整えていく。制度を利用していない同性カップルに対しても被災時の住居形態等を考慮し、同様の対応を図る。



\*4 レインボーフラッグと避難所運営マニュアル

**その他の質問**

- DV加害者支援、加害者更生プログラムの導入を
- DV被害者や児童虐待被害者の対応や把握状況を
- コロナ感染時の同性パートナー間への対応は

**公民連携でまちとつながる  
「次世代型」図書館の検討を**

はせがわ  
谷  
慎一

**Q** 3月定例会において市長答弁のあった南部地区への図書館整備について、課題を共有したい。(1)施設整備や管理運営は、桑名市、武雄市、紫波町等における民間の資金やノウハウ等を活用する公民連携型の先行事例を調査研究する必要があると考えるがどうか。(2)図書館では、昨今、カフェやショップの併設、託児や居場所等のコミュニティ機能、起業家支援、ICTへの対応、市民との協働による運営など、従来の社会教育施設の枠を超えた次世代型の運営が注目されているが見解を伺いたい。

**A** (1)サービスクラウドの見直しや適正配置の観点も踏まえながら、整備手法も含め検討する。(2)今後とも資料や情報を提供する拠点として、地域社会や地域経済の支援につながるサービスの提供に努める。



紫波町図書館複合施設でのイベント

**その他の質問**

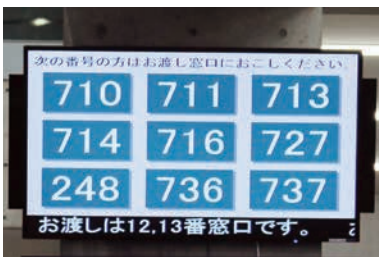
- コロナ禍にも対応できる空き店舗補助を
- 市独自のGIGAスクール戦略を
- 回収されないごみに責任を持った対応を

**ICT活用(申請手続きのシステム化)  
による行政サービスの向上を**

さとう  
佐藤  
昭雄

**Q** 市の申請手続きにおいては、氏名や住所など同じ情報を複数の窓口で繰り返し記入する手間が生じる。そこで、タブレット入力やマイナンバーカードの読取装置による自動入力システムを導入し、申請手続きの簡略化、内部事務の効率化を図ってはどうか。

**A** 市では、現在、水道使用開始申込書など33の事務における申請手続きのオンライン化や、スポーツ施設のインターネットによる予約システムの導入、コンビニエンスストアでの住民票の写し等の交付を可能とするなど、積極的にICT化を推進している。今後は、子育てや介護等に係る行政手続きがワンストップで可能となるマイナンバーの活用促進やマイナンバーカードのICチップを利用したサービスの検討を進めていく。



待合状況公開システムの情報モニター

**その他の質問**

- 非常時における行政業務体制の課題と対策は
- オンライン会議システム等の活用は

**田野町地内における  
残土の不適正処理への対応は**

おつ  
大津  
亮一

**Q** 本年3月頃に田野町地内において森林が伐採され、大量の土砂が一斉に搬入される事案が発生した。土砂の高さは10メートル以上に達すると推定され危険であり、地域住民は早期改善を求めている。行為者に対し、しかるべき措置を講じる必要があると考えるが、これまでの具体的な対応と今後の改善策について伺いたい。

**A** 当該事案を確認した後、行為者への聞き取り等を行った結果、条例違反と判断した。以降、立ち入り検査等を実施し、行為者に再三指導してきたが応じなかった。そのため、6月2日付けで埋め立てた全ての土砂の撤去を命ずる措置命令を行った。今後、県や水戸警察署と連携し、行為者の動向を注視するとともに、命令に則した必要な措置の実施を強く求めていく。



土砂堆積の現場(田野町地内)

**その他の質問**

- 特別定額給付金のオンライン申請の現状は
- マイナンバーカードの今後の普及策と利活用は
- 公用車のドライブレコーダー設置状況と管理方針は

※4 レインボーフラッグ…レスビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー(LGBT)の尊厳とLGBTの社会運動を象徴する旗

## 特殊詐欺被害への対策と 協働による消費者教育の推進を

たかぐら  
倉お  
高し  
富男

**Q** (1) コロナ禍においても、悪質な詐欺被害が横行している。市民を守る対策が急務であるため、あらゆる機会、媒体を通じて市民に注意喚起を促すべきと考えるが、市の取組を伺いたい。(2) 消費者教育の担い手の育成が大変重要と考える。消費者サポーター等に具体的な活躍の場を提供しながら、市民との協働によって消費者教育を推進すべきと考えるが、見解を伺いたい。

**A** (1) 自動通話録音装置の貸し出しのほか、消費生活サポーターによるチラシの配布、消費生活センターによる出前講座の開催等、幅広い世代へ情報発信していく。(2) 市民と消費者市民大学の修了生を消費者サポーターに委嘱し、活動していただいた。今後も市民のライフステージに応じた場面で協働による消費者教育の取組を推進していく。



詐欺被害防止チラシ・冊子

### その他の質問

- コロナ禍における学生の就職支援の取組は
- 県外在住の市出身者との連携によるUターン促進を
- 2学期制の導入に対する市の見解は

## 東海第二原発再稼働の 反対表明を

たか  
中  
田  
ま  
真

**Q** 新型コロナウイルス感染症が全世界で脅威となる中、原発事故が同時に発生すれば予測を超えた悲惨な事態を招く。なぜなら原発事故の避難所は被曝を避けるため密閉性が求められ、感染症の避難所は換気することが求められるからである。放射能が感染症かを市民に選ばせるような計画を市がつくるなど許されない。パンデミックと原発事故という最悪の複合災害を避けるため一刻も早く東海第二原発の再稼働反対を表明すべきだ。

**A** 本市の見解と避難計画の進捗を伺う。本市の広域避難先の40の自治体との協議は、感染症の影響で延期しているが、今後、協議を再開し新たに感染症対策も検討する。実効性のある広域避難計画の策定はもちろんのこと、市民理解が得られない限り、再稼働は認められない。



市避難所(令和元年台風第19号時、飯富中学校)

### その他の質問

- 新型コロナウイルス感染症検査体制の拡充を
- 民間委託によるごみ収集の遅れの原因は
- プラスチックごみの収集回数増加を

## 感染追跡システムの整備を

あずま  
鈴木  
宣子

**Q** 新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を最小限にとどめるため、感染者と接触した可能性のあるかたを直ちに追跡できるシステムを構築すべきと考える。大阪府では、QRコードを活用し、施設等で感染者と接触した可能性がある利用者にメールで注意喚起し、クラスター発生を早期に検知するシステムを既に導入している。また、国も、スマホの機能を利用した感染追跡システムを6月中に導入予定である。市においても導入に向けた態勢を早急に整えるべきと考えるが、見解を伺いたい。

**A** 国のシステムは感染拡大防止に有効と考える。今後、積極的活用に向け、市民に普及啓発を図る。また、大阪府等の事例も感染拡大防止策の一つとして参考とし、県と連携を図りながら検討していく。



新型コロナウイルス接触確認アプリ

### その他の質問

- ニュースアプリを活用した地域情報の発信を
- 幹線市道18号線(千波・河和田線)の安全対策は

## PCR検査の実施状況と 災害時の感染予防策は

あがわ  
小川  
勝夫

**Q** (1) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、4月中旬から市保健所でもPCR検査を実施している。そこで、これまでの実績と市全体として今後どのようにPCR検査機関の拡充を図る計画なのか伺いたい。(2) 市は、県内で初めて、新型コロナウイルスに感染するおそれのある状況下における避難所運営の指針を策定した。その運営における感染予防策を伺いたい。

**A** (1) 6月15日現在で356検体のPCR検査を実施した。今後、公的病院等へのPCR検査機器の導入を進め、市保健所や民間の検査機関も含め、相互の連携を図り対応する。(2) 避難者の体温測定などをマニュアル化して適切に誘導するとともに、避難者間の距離を確保するなど、安心して避難できる環境を整える。



市保健所(笠原町)

### その他の質問

- 災害時の感染症対策を市民に周知する取組は
- 避難所運営指針の実効性を高める取組は



## 道路の安全確保に向けた市の取組は

飯田正美

**Q** (1)道路の停止線等の補修は、市の担当課を通じて警察に要望しているが、改善の必要な箇所が数多く見られる。そこで、補修箇所の早期発見に向けて、総点検等の取組を実施してはどうか。(2)通学路交通安全プログラムには、中学校区の自転車通学路の照明等に関しての記述がないが、危険箇所の点検は十分なのか。自転車通学路の安全確保について伺いたい。

**A** (1)いまだに補修に至っていない要望箇所もあるので、継続して水戸警察署に要望する。補修が必要な箇所を迅速に把握し対策を進める。(2)毎年度当初に生徒や保護者、地域と連携した調査を実施しており、危険箇所は計画的に改善している。今後もし生徒や保護者の意見をより一層取り入れ、更なる児童生徒の安全確保に努める。



停止線等の補修が必要な道路

### その他の質問

- 農業共済制度の現状と課題は
- 県農業共済5組合の合併と職員の待遇は
- カスタマーハラスメントに対する認識と取組は

## 大野団地における農地整備工事遅滞の要因は

田口蔵

**Q** 大野団地では、国営緊急農地再編整備事業により農地整備工事が行われている。しかし、工期が6か月延長したことで2年間水稲を作付けできず、生産農家にとって死活問題である。そこで、(1)工事が遅れた原因、(2)補償の考え方、(3)現地に繁茂する草の対処、(4)市の見解について、それぞれ伺いたい。

**A** (1)当初設計と現地との差異があったことや、地元要望の反映等が工事発注後となったことにより調整に期間を要したためと、事業主体の国から聞いた。(2)国において、水稲一作分の所得相当額及び種、肥料等の費用補償について、受益者と協議し、合意を図ると聞いている。(3)国に対応するよう申し入れた。(4)国に工程管理等の確実な実施を強く申し入れ、関係機関との連携を一層強化していく。



国営緊急農地再編整備事業(大野団地)

### その他の質問

- 逆川、桜川での魚大量死の原因究明は
- 中大野中河内線の整備状況は
- 大野工区・谷田工区・新橋りよりの事業進捗は

## 基準日の翌日以降に生まれた子どもへ給付金と同額の支援金支給を

小泉康

**Q** 特別定額給付金の給付基準日は4月27日である。しかし、先のコロナ禍による自粛協力や今後の経済支援の必要性から考えれば、基準日の翌日以降の出生児にも給付金と同額の支援金支給を検討すべきである。子育て中は、おむつ代やミルク代等、その多くが消費に回ることから、低調となっている事業予算を子育て支援に転換することで、今回提案されているプレミアム付き商品券と併せて子育て・経済両面への支援となると考えるが、見解を伺いたい。

**A** 新型コロナウイルス感染症が発生、拡大した時期に妊娠、出産を迎えた家庭への支援の必要性を認識している。今後、国の動向を注視し、他自治体の事例等を参考に、子育て世帯への生活支援や経済的負担軽減の施策を精査、検討する。



求められる基準日の翌日以降の出生児への支援

### その他の質問

- コロナ禍での農業従事者支援と新たな農産振興策創出を
- GIGAスクール構想の推進とICT化の整備拡充を
- 学校施設へのサーモグラフィ導入と消毒液の調達を

## コロナ禍における授業再開に万全の備えを

土田記代美

**Q** (1)各学校に非接触型の体温計を備え登校時に検温してはどうか。(2)過重労働である先生が子どもの検温や消毒作業等全てを行うのは負担が過大であるため、人員を拡充すべきだがどうか。(2)人生初めの学校生活に徐々に慣れていく時期に長い休校となった小学1年生が、楽しみながら適応していただける特別な措置を講じるべきだがどうか。(3)給食・パン業者が臨時休校で苦境にある。以前ソフト麺が給食で提供できなくなったことと同じ轍を踏まないよう、事業者への独自支援を考えるべきでは。

**A** (1)全ての学校への配備を進めている。(2)学習指導員を配置し負担軽減に努める。(2)学校と保護者の連携を密にし、楽しい学校生活を送れるよう努める。(3)パンの提供回数を週2回に増やす献立とした。



市内工場から配送される給食パン

### その他の質問

- 新市民会館整備計画は根本的な見直しを
- コロナ禍で苦境にある芸術文化活動への支援を
- 東海第二原発は使用前検査の中止と廃炉を



手話通訳(イメージ図)

### その他の質問

- 仕事が減少した就労支援事業所等への支援を
- 幼児教育・保育無償化による影響と待機児童数は

**動画配信における手話通訳や字幕等の活用を**



**Q** 国や東京都等の記者会見では手話通訳や字幕等が同時に放映されているが、本市の動画配信では配慮が不十分である。新型コロナウイルスに係る緊急記者会見の直後、聴覚障害を持つ市民から、改善してほしいとの要望があった。重要な情報を全ての市民に知らせることは市の責務であり、いち早く情報を入手できるシステムの構築が必要と考えるが、見解を伺いたい。

**A** 平成31年に、市手話言語その他の障害の特性に応じた意思疎通手段の利用の促進に関する条例を制定しており、手話通訳の活用は大変重要と認識している。今後、できるだけ早期に導入できるように努める。また、字幕については、動画閲覧の際の設定で表示させることが可能であり、その操作方法の周知にも努めていく。

**コロナ禍における市の経済対策は**



**Q** (1)市にとって中心市街地の活性化は最重要課題となっている中、コロナ禍において営業を自粛し、そのまま閉店する店舗も少なくない。国の給付金等の支援策等に加え、長期的な視点での支援が重要である。今後、どのように中心市街地の再構築に取り組むのか、見解を伺いたい。(2)大工町地区は、市のおもてなし拠点として重要な地区である。活気を取り戻すための取組について、国の第2次補正予算も踏まえ、見解を伺いたい。

**A** (1)飲食店に対する市独自の支援策を行っており、緊急対策第2弾も議決の後に速やかに執行する。また、今後予定される家賃支援給付金等の国の新たな支援制度の周知を徹底していく。(2)緊急対策第3弾を取りまとめしていく中で、飲食店が存続できる施策を検討する。

**6月補正予算のうち6億7700万円の根拠は**



**Q** 中核市移行に伴い、これまで以上に多くの法律や制度を理解し、多様な分野の施策を公平・公正に執行することが求められる。市民の不安、不満、不信を解消し、生活を守ることは市の責務であり、それを厳しく審査するのが議会の役割である。そこで、今回提案された補正予算のうち、新型コロナウイルス感染症の緊急対策第2弾の主旨、根拠について伺いたい。

**A** 国の臨時交付金を特定財源としており、地域の実情に合わせた活用が可能である。本市の都市特性や産業構造を勘案し、感染症の拡大防止、市民生活の安定化、地域経済の回復を柱とする独自の施策を講じた。各事業の目的や対象の範囲を明確に定め、適正な執行に努めるとともに、施策の効果等についても検証していく。



観光客等のおもてなしに重要な大工町

### その他の質問

- 地域コミュニティの活動再開への支援は
- PCR検査及び抗原検査の信頼性は
- 市税の徴収猶予の状況と財政運営への影響は



感染症対策の拠点である市保健所

**令和2年第1回臨時会の概要**



令和2年第1回臨時会を5月14日に開催し、新型コロナウイルス感染症に関する市独自の緊急対策について補正措置を講じる議案等15件を、原案のとおり可決、承認しました。

### 令和2年度一般会計補正予算

◆補正総額 5億4000万円減

(1)新型コロナウイルス感染症対策経費 4億6000万円増

### 主な事業等

- ・市保健所や公的病院等におけるPCR検査機器、防護服及びマスクの購入
- ・路線バス運行継続緊急支援
- ・事業継続緊急支援
- ・飲食店テイクアウトサービス緊急支援
- ・宿泊事業者緊急支援
- ・県・新型コロナウイルス感染症対策資金貸付金負担金
- (2)新市民会館整備事業10億円減

また、令和2年請願第1号について、不採択としました。

(3ページ参照)

## 文教福祉委員会

### 令和2年度一般会計(文教福祉委員会所管分) 補正予算

**主な質疑** 新型コロナウイルス感染症対策におけるひとり親世帯緊急支援金の対象及び申請方法、公的病院等緊急支援金の内訳、医療機関への検査委託の内容及び委託費の積算根拠、理容所・美容所・施術所緊急支援金の申請方法及び申請期間、スクールサポーターの確保策及び配置計画など。

**主な意見** (1)感染症から市民の命と健康を守るため、関係機関等との連携を密にし、検査体制の強化を図るなど、中核市としての万全な地域医療の確立に努められたい。(2)スクールサポーターの配置に当たっては、児童の心のケアにつながる相談体制を精査し、きめ細やかな対応に努められたい。(3)各事業については、感染症に係る対策として急を要することから、早急に執行されたい。

全会一致 可決

## 産業消防委員会

### 令和2年度一般会計(産業消防委員会所管分) 補正予算

**主な質疑** 新型コロナウイルス感染症対策における各支援制度の利用見込み件数の算出根拠、事業継続緊急支援金(第1次)の申請状況とその結果を踏まえた今後の方針など。

**主な意見** (1)支援を必要とする市民や事業者に対し、各支援制度が確実に周知されるよう徹底されたい。(2)公平性の観点から、今回支援の対象とならない事業者については、引き続き経済状況の把握に努めながら、制度の見直しを含め、柔軟な運用を検討されたい。(3)地域経済の好循環を生み出すための契機として、事業者と行政が一体的に連携しながら展開されたい。また、費用対効果についても十分に検証し、適切な予算執行に努められたい。

全会一致 可決

## 総務環境委員会

### 令和2年度一般会計(総務環境委員会所管分) 補正予算

**主な質疑** 指定避難所での感染症対策資材の仕様及び運用方法、新型コロナウイルス感染症対策におけるプロスポーツチームへの支援の趣旨及び期待される効果など。

**主な意見** (1)感染症対策資材の活用方法については、地域の自主防災組織と十分に情報の共有を図られたい。(2)各事業の効果等については、検証を行い、報告されたい。(3)感染症対策であることに鑑み、速やかな執行に努められたい。

全会一致 可決

## 建設企業委員会

### 都第1号元吉田町都市下水路新設工事請負契約の締結

**主な質疑** 幹線管渠の整備効果、下流側の管渠等への影響、今後の整備スケジュール、市雨水排水施設整備プログラムの進捗状況など。

**主な意見** (1)工事による通行止めなどの影響を受ける地域住民に対しては、事前説明を実施するなど丁寧な対応に努められたい。(2)工事期間中は、歩行者や通行車両に対する徹底した安全対策を講じられたい。

全会一致 可決

### 土地の取得について(市道酒門358号線用地)

**主な質疑** 用地取得の進捗状況、工事完了の見通し、取得価格の積算根拠、土地評価委託料及び土地評価の内容、県道中石崎水戸線道路改良工事の進捗状況など。

**主な意見** 今後も地権者に対する丁寧な説明により合意形成を図り、円滑な事業用地の取得に努められたい。

全会一致 可決



## 議会日誌

4/10	総務環境委員会 文教福祉委員会 産業消防委員会 建設企業委員会 全員協議会 新市民会館整備等 調査特別委員会 議会報編集委員会	5/14	議会運営委員会 総務環境委員会 文教福祉委員会 産業消防委員会 建設企業委員会	6/18	文教福祉委員会 産業消防委員会 建設企業委員会
5/8	総務環境委員会 文教福祉委員会 産業消防委員会 建設企業委員会 全員協議会 議会運営委員会	5/28	総務環境委員会 文教福祉委員会 産業消防委員会 建設企業委員会	6/19	総務環境委員会 文教福祉委員会 産業消防委員会 建設企業委員会
5/14	臨時会(本会議)	6/1	議会運営委員会	6/22	議会運営委員会
		6/8	本会議	6/23	議会運営委員会 全員協議会 本会議 議会報編集委員会 代表者会議
		6/15	本会議	6/26	代表者会議
		6/16	本会議		
		6/17	本会議		
		6/18	総務環境委員会		

## 傍聴のご案内

本市議会では、本会議をはじめ、常任委員会や特別委員会等の会議を傍聴することができます。各会議の傍聴を希望する場合は、下記を参考にお越しください。※マスク着用にご協力願います。

	本会議	議会運営委員会、 常任委員会等	特別委員会等
定員	104名 (うち車椅子利用の方は4名)	5名	10名
受付場所	8階(傍聴席入口)	7階(議会事務局)	
手続き	・当日、先着順 ・傍聴券に住所、氏名を記入	・開議予定時刻の40分前～10分前までに受付(定員を超えたときは抽選) ・委員会傍聴申請書に住所、氏名を記入	

## 議会を見よう

本市議会では、インターネットでの本会議のライブ配信及び録画配信、常任委員会の録画配信を行っています。

また、常任委員会及び特別委員会の会議記録も公開しておりますので、ぜひご覧ください。

[議会中継](#)

[委員会会議記録](#)

## 9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
9/6	7	8	9	10	11	12
	本会議 (提案理由説明) 議案説明会 決算特別委員会 公営企業会計決算 特別委員会					
13	14	15	16	17	18	19
	本会議 (代表質問)	本会議 (代表質問) (議案質疑) (一般質問)	本会議 (一般質問)	常任委員会	常任委員会	
20	21	22	23	24	25	26
			決算特別委員会 公営企業会計決算 特別委員会	決算特別委員会 公営企業会計決算 特別委員会	決算特別委員会 公営企業会計決算 特別委員会	
27	28	29	30	10/1	2	3
	議会運営委員会	議会運営委員会 全員協議会 本会議 (議了)				

※9月8～13, 19～22, 26～28日は議案調査

## 編集委員会

委員長 小川 勝夫

副委員長 栗原 文隆

委員

滑川 友理 安藏 栄 土田記代美

佐藤 昭雄 後藤 通子 森 正慶

鈴木 宣子 黒木 勇 小泉 康二

大津 亮一

## 編集後記



水戸市マスコットキャラクター

「みとちゃん」

新型コロナウイルスの感染拡大により、市民生活が様々な打撃を受けている中で開催した臨時会、今定例会は補正予算を中心に審議し、医療体制の充実、暮らしやなりわいを支える支援策、長い休校で混乱した教育現場や子どもたちへの丁寧なケアなど、多岐にわたる課題を議論しました。日々の暮らしと希望を支える市政が求められています。感染防止への取組とともに、コロナ禍を乗り越え、皆が安心して笑い合えるまちへと、より一層力を尽くし取り組んでまいります。  
[土田 記代美 記]